

PC操作を自動化するソフトウェア型のロボット RPAソリューション「WinActor」提供開始

株式会社ミライト情報システム(本社：東京都品川区、代表取締役社長：岡本 充由、以下「ミライト情報システム」)は、株式会社エヌ・ティ・ティ・データと2017年6月19日に特約店契約を締結し、NTTグループが開発した国産RPA^{※1}ソリューション「WinActor（ウインアクター）」の提供を開始しました。

■「WinActor」の概要と特長

WinActorは、PC操作者のルーチンワークをシナリオ化し自動実行させることにより、業務スピード向上やヒューマンエラー解消を実現するソフトウェアです。ブラウザやOfficeシリーズ（Excel, Access, word, Outlook等）をはじめ、ERP（業務統合パッケージ）や、OCR（文字認識ソフト）、ワークフロー（電子決裁）、企業独自の業務システムなど、Windowsで操作可能なあらゆるソフトの操作を、各ソフト間の連携も含めて自動化します。GUI（グラフィカル・ユーザ・インターフェース）を完備し、プログラミング知識や特殊な言語を習得することなく自動化の設定ができます。また、PCへのインストールのみで使用できるため、サーバなど特殊な環境構築は不要です。

さらに、海外製品が多いRPAソリューションの中では数少ない日本製であり、マニュアルからシナリオ作成画面まで全て日本語であるため日本企業が導入しやすい点も特徴です。

ミライト情報システムは、これまで業務システムの開発や運用支援で培ったノウハウを活かし、より効果の高いWinActor活用を提案するほか、既存の製品とWinActorを組み合わせた独自ソリューションを提供して導入企業の業務効率向上に貢献します。

■「WinActor」は以下のような課題を持つ企業をターゲットとしたソリューションです

- ・手書き伝票からのデータ登録など、PC操作者のルーチンワークにかかる**稼働・コスト**を削減したい。
- ・誤入力等の**事務ミス**を防止したい。
- ・**既存システムを改修することなく機能を追加してコストやリスクを低減**したい。

<ご参考>

「WinActor」ご紹介ページ

<https://www.miraitsystems.jp/solution/winactor/index.html>

※1

RPA : Robotic Process Automation

ルールエンジン・機械学習・人工知能などを活用し、バックオフィスなどでの定型業務を効率化・自動化する仕組みのこと。仮想的労働者（Digital Labor）とも呼ばれ、「働き方改革」の実現手段としても期待されています。

記載されている会社名、および製品名は各社の登録商標または商標です。

■ 本件に関するお問合せ先 ■

missales@mirait.co.jp

株式会社ミライト情報システム エンタープライズ営業部（花嶋）
TEL : 03-5843-6300